

記念講演

ホール 13:10~14:10

## 「トキはなぜ禿げたか」～生物多様性とは何か～

講師：山岸 哲（山階鳥類研究所名誉所長）

昨年は、佐渡島で放鳥トキが38年ぶりにヒナを巣立たせることに成功した。ともすると、トキの動向だけが注目されがちだが、トキたちを取り巻く生きものたちには、どのようなものがおり、それらがどのように繋がっているのかを眺めることによって、生物多様性とは何かを考えてみた。



【プロフィール】

大阪市立大学、京都大学教授を経て、2002年山階鳥類研究所所長、2010年同研究所名誉所長。著書は、「保全鳥類学」「日本の希少鳥類を守る」ほか多数。専門は動物行動学、動物生態学。

パネルディスカッション

3会場 14:45~16:45

南アルプス・井川 ■ 3階 大音楽室

### 「知りたい! 行きたい! 南アルプス・井川を目指して」～活かす自然と守る自然～

コーディネーター：増澤武弘（静岡大学 特任教授）

パネラー：森竹史郎（静岡市井川観光協会 会長）

鵜飼一博（南アルプス高山植物保護ボランティアネットワーク 事務局）

武村 功（株式会社東海フォレスト サービス事業部長）

増田章二（静岡ライチョウ研究会 事務局長）

里地里山・人づくり ■ 1階ホール

### 「人と自然の絆の場、里地里山とどう付き合う？」

～自然を守り、学び、将来へつなぐために～

コーディネーター：守屋司子（環境カウンセラー、静岡県環境カウンセラー協会 理事）

パネラー：山崎 宏（ホールアース自然学校 事務局長）

鈴木良朗（Groomしずおか 副代表）

日向崇紹（しずおか環境教育研究会 事務局長）

河村 勲（清沢塾 地域スタッフ）

生きものモニタリング ■ 3階 集会室35

### 「静岡市の自然と、生きものつながりを守るためには？」

～清流の都・静岡を将来へつなぐために～

コーディネーター：森口 修（興津川保全市民会議 事業委員）

パネラー：高橋真弓（静岡昆虫同好会 会員）

板井隆彦（静岡淡水魚研究会 会長）

湯浅保雄（巴川流域麻機遊水地自然再生協議会 副会長）

加藤英明（静岡大学 学術研究員）

展示コーナー

3階展示コーナー 他

#### 活動紹介コーナー

市内では今回紹介しきれないほどの団体が様々な地域で活動を行っています。気になる団体を見つけて活動に参加してみては？

#### 写真・標本展示

静岡県内で観察されている動物や植物の写真、蝶をはじめとした昆虫の標本などを展示します。動植物の種類が多さ、1個体ごとの違いに感動すること間違いなし!

